

令和5年中のうそ電話詐欺被害状況



1 認知件数及び被害金額

認知件数は、128件(前年同期比+70件)、被害額は、4億5,376万4,482円(前年同期比+3億7,510万5,681円)です。

う そ 電 話 詐 欺		令和5年中(暫定値)		前年同期比		令和4年中(確定値)	
		件数	被害金額	件数	被害金額	件数	被害金額
	オレオレ詐欺	2件	24,399,000円	±0件	+16,199,000円	2件	8,200,000円
	預貯金詐欺	1件	500,000円	+1件	+500,000円	0件	0円
	架空料金請求詐欺	86件	117,326,080円	+55件	+64,193,070円	31件	53,133,010円
	還付金詐欺	6件	3,414,854円	-12件	-7,314,463円	18件	10,729,317円
	融資保証金詐欺	4件	1,900,976円	+2件	+49,502円	2件	1,851,474円
	金融商品詐欺	20件	289,213,764円	+20件	+289,213,764円	0件	0円
	ギャンブル詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	交際あっせん詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	その他の特殊詐欺	9件	17,009,808円	+9件	+17,009,808円	0件	0円
	キャッシュカード詐欺盗	0件	0円	-5件	-4,745,000円	5件	4,745,000円
	合計	128件	453,764,482円	+70件	+375,105,681円	58件	78,658,801円

※ 認知件数には、未遂(実害なし)が2件含まれます。架空料金請求詐欺のうち1件は法人被害です。

※ 『キャッシュカード詐欺盗』とは、犯人が電話でだまされた被害者の隙を見て、キャッシュカードを別のカードにすり替える手口で罪名は窃盗であるが、キャッシュカードを手渡すうそ電話詐欺と同視し得るため、実質的な被害とみなし計上しています。

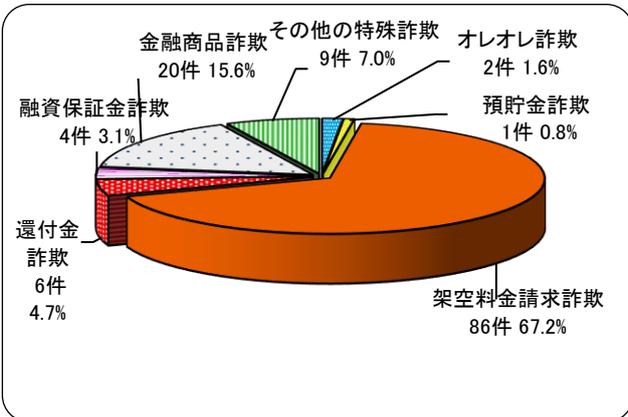
◆ 12月の被害(24件) ◆

うそ電話詐欺に遭わないための固定電話対策

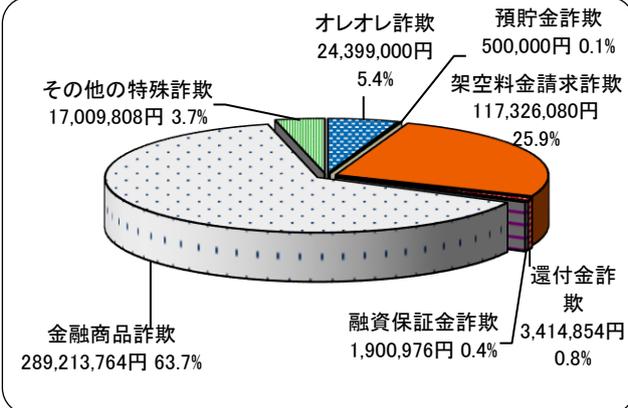


「X」でも、うそ電話詐欺に関する情報を発信しています！
鹿児島県警察本部生活安全企画課犯罪抑止対策室 @kagokei_hanyoku

【手口別認知件数状況】



【手口別被害金額状況】



※ 割合(%)については、小数点以下第2位を四捨五入しています。

★未納料金の支払いを要求する詐欺
支払わなければ裁判になるなどと電話があり、電子マネーカードを購入させられたり、「携帯電話のウイルス感染で被害者が出た」と補償加入費用等さらなる振込をさせられたり、裁判の供託金を宅配便で送金させられた。(5件)

★名義貸しに関する詐欺
「老人ホームへ恩人を入居させたいから協力してほしい」などと電話があり了承したところ、別な者から名義貸しは犯罪になると言われ解決費用等を要求された。(2件)
「出資金を法人名では振り込めないので個人名義を貸してほしい」などと電話があり了承したところ、振込費用やその後の名義変更費用を宅配便で送金させられた。

★パソコンへの警告表示からのサポート詐欺
画面の連絡先の相手からウイルス対策ソフトの費用等として複数回電子マネーカードを購入させられた。

★投資に関する詐欺～高額被害
投資に関する広告やサレにアクセスし、SNSでやりとりするうちに相手を信用して利益が出ていると信じ、相手の指示どおり複数回、暗号資産を購入して送信したり、指定口座に振込を行うなどの被害に遭った。(6件)

★副業等SNSを介した詐欺
SNSの投稿や広告等にアクセスし連絡をとり始めた相手から仕事を始める費用を消費者金融から借入させられたり、運用資金、会員登録料、報奨金受取費用、損失補填料等を要求されたり、指示どおりにすれば報酬を得られると誤信させられるなどし、電子マネーカードの購入、振込、PayPayでの送金等をさせられる被害に遭った。(5件)

★高額なお金を受け取れるとのメッセージによる詐欺
携帯電話へのメールのURLにアクセスし、相手から当選金や支援金を受け取るために必要な費用などとして電子マネーカードを購入させられた。(3件)

★警察官や検事等を騙る電話による詐欺
「迷惑メールが送信され被害が出ている」「逮捕者があなたを共犯者だと話している」などと電話があり、保釈保証金を消費者金融等からの借入金で振込させられた。

2 年代別・男女別被害状況

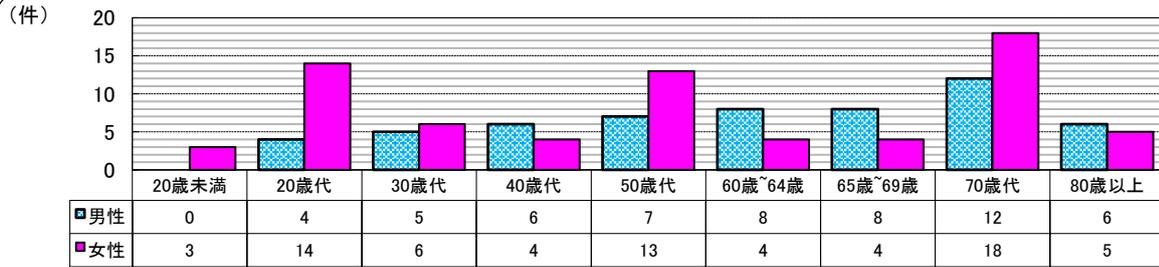
※ 架空料金請求詐欺のうち1件は法人被害のため、「年代別・男女別」の件数には含まれておりません。
 ※ 還付金詐欺については法人被害ですが、「年代別・男女別」については、振込みを行った行為者を計上しています。

年代	性別	件数	割合	金額	割合
65歳未満	男性	30件	23.6%	87,003,636円	19.2%
	女性	44件	34.6%	191,529,726円	42.2%
	小計	74件	58.3%	278,533,362円	61.4%
65歳以上	男性	26件	20.5%	66,162,600円	14.6%
	女性	27件	21.3%	108,748,520円	24.0%
	小計	53件	41.7%	174,911,120円	38.6%
合計		127件	100%	453,444,482円	100%
男女別(内訳)	男性	56件	44.1%	153,166,236円	33.8%
	女性	71件	55.9%	300,278,246円	66.2%

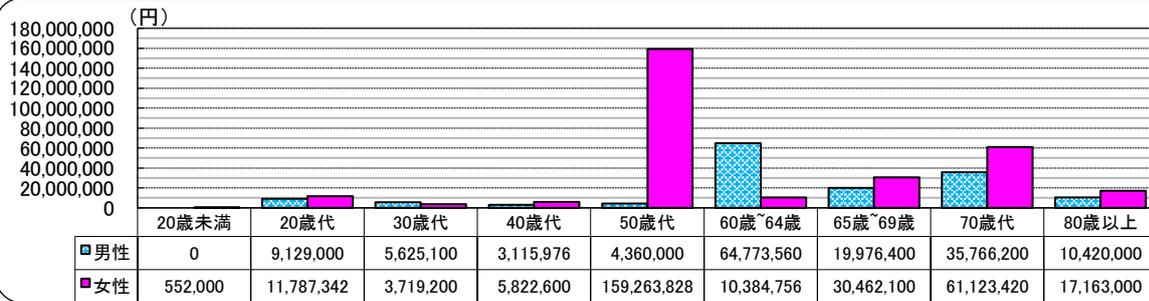
「+」で始まる国際電話番号を使用しようと電話詐欺が多発しています。
 (例)+1312345678
 また、パソコンのポップアップ表示(警告)で「010」から始まる番号が表示されている事案も身受けられます。
 (例)010 1(206)...
 心当たりのない電話番号に注意しましょう!

【年代別・男女別認知件数】

固定電話で海外との電話が不要な場合は、国際電話不取扱受付センターに申し込みは無償で休止できます。(お申し込み・お問い合わせ先 電話 0120-210-364)



【年代別・男女別被害金額】



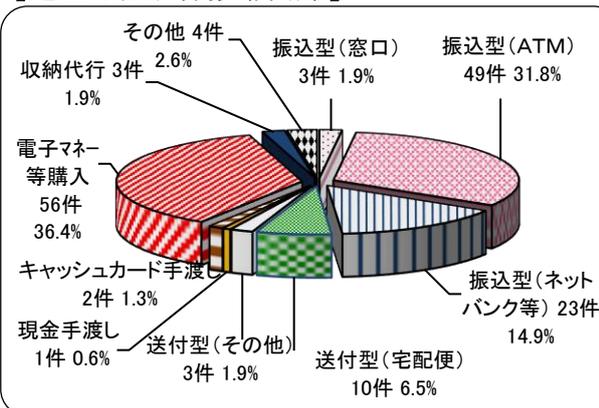
3 送金方法等

送金方法等	件数	割合	被害金額	割合
振込型(窓口・ATM・ネットバンク等)	75件	48.7%	323,205,982円	71.2%
送付型(宅配便・レターパック等)	13件	8.4%	35,478,000円	7.8%
現金手渡し型	1件	0.6%	2,000,000円	0.4%
キャッシュカード手渡し型	2件	1.3%	15,800,000円	3.5%
電子マネー型	56件	36.4%	30,637,500円	6.8%
収納代行型(コンビニ決済など)	3件	1.9%	177,000円	0.04%
その他	4件	2.6%	46,466,000円	10.2%
キャッシュカード窃取型	0件	0.0%	0円	0.0%
合計	154件	100%	453,764,482円	100%

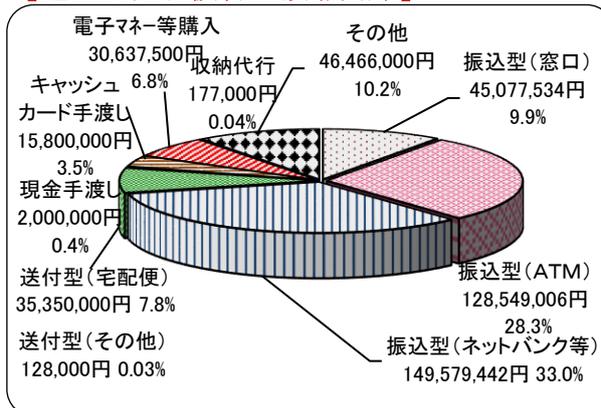
高額な振込被害が出ています。お金が関係することには、慎重に対応し、相談しましょう。料金の支払方法として、「コンビニ等で「電子マネーカード」を購入して番号を伝えるよう指示されたら詐欺を疑いましょう。宅配便で、現金を送らせるのも詐欺です!

※ 一人の被害者が、2種類以上の送金方法等を利用した場合は、それぞれの送金方法を計上しています。
 ※ 未遂(実害なし)については、送金等がないことから送金方法に計上していません。
 ※ 収納代行型とは、通信販売等の代金の支払いについて、利用者が本来支払うべき相手に直接支払うのではなく、収納代行会社が決済手続きを代行する仕組みを悪用したものをいいます。

【送金方法別件数(詳細)】



【送金方法別被害金額(詳細)】



※ 各表及びグラフの割合(%)については、小数点以下第2位を四捨五入しています。